

大滝ダム貯水池内における 赤茶褐色の湖面の分析結果

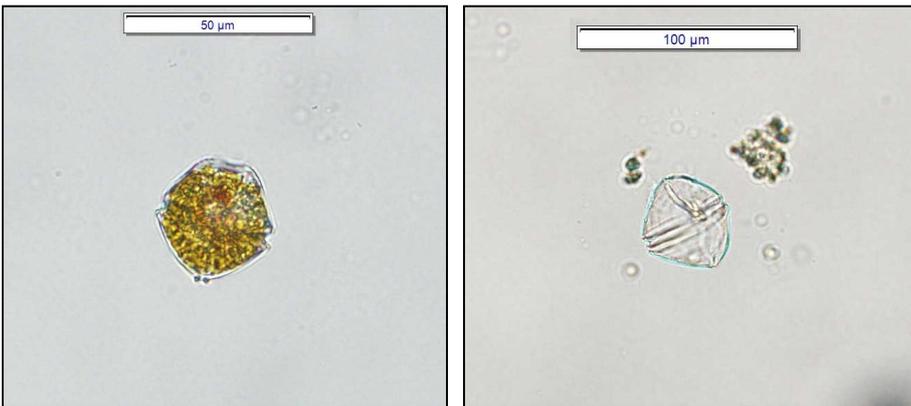
○3月15日、大滝ダムの新西谷橋～白屋橋付近で確認された赤茶褐色の湖面の変色について、分析の結果、渦鞭毛藻綱 うずべんもうそうこう ペリジニウム*1であることが特定されました。

(別紙1に採水箇所、プランクトン同定試験結果を示します)

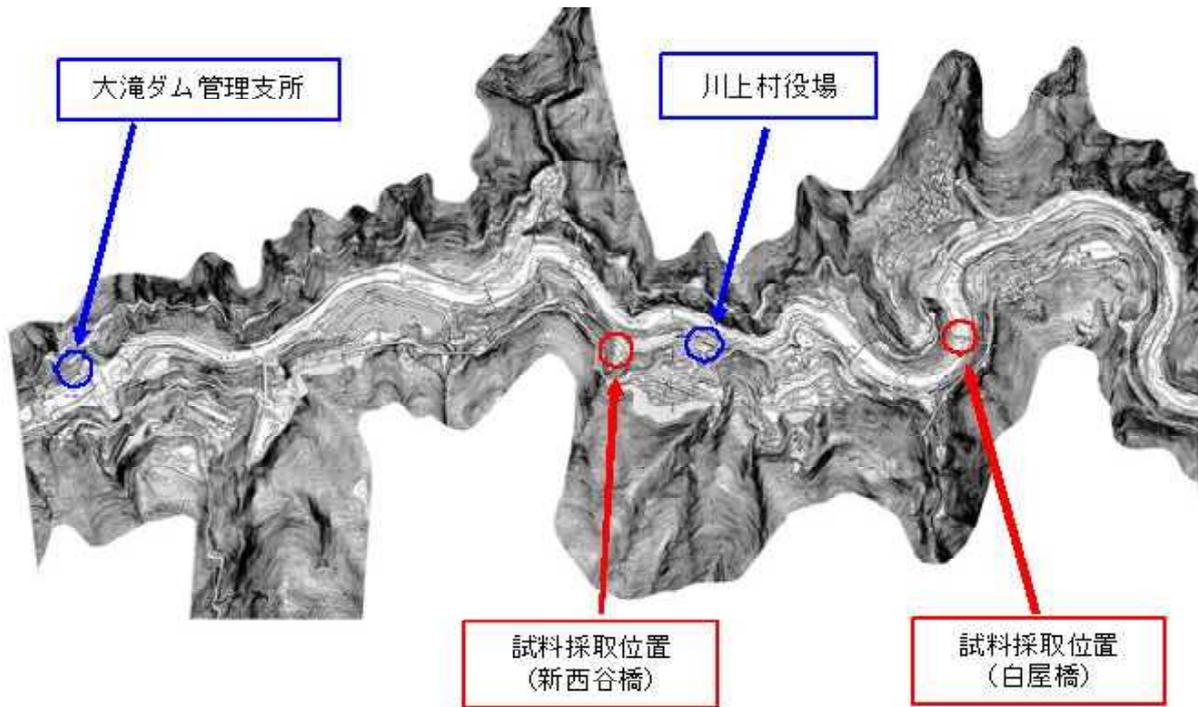
○渦鞭毛藻綱 うずべんもうそうこう ペリジニウムは植物プランクトンの一種であり、各地の湖沼や池に広く分布し、冷水期に出現して赤潮を形成することもあります。おおよそ、表層水温が15℃前後の時期より出現しはじめ、24℃以上になると消滅します。毒性やカビ臭の報告はなく、人体に影響はありません。

*1：今回の赤潮の原因種は、両地点とも渦鞭毛藻の一種Peridinium bipesであった。

Peridinium bipesを原因とする赤潮は多くのダム湖、天然湖沼で発生しており、わが国の淡水赤潮の大半は本種によるものとされる。また、本種による赤潮は富栄養化とは関係のない水域で多く起こっており、原因を水中のカルシウム塩濃度に求める考えもあるが、まだ定説となるには至っていない。なお、本種による毒性の被害は報告されていない。



*1：うずべんもうそうこう 渦鞭毛藻綱 ペリジニウム



○プランクトン同定試験結果

大滝ダム赤潮緊急調査 植物プランクトン同定試験 (2018年3月15日)			調査年 (西暦) 2018年	
堰名	大滝ダム			
堰コード				
1 調査コード				
2 調査地点			新西谷橋	白屋橋
3 採水位置			表面水	表面水
4 全水深	m		0.5	42.8
5 調査月			3	3
6 調査日			15	15
7 調査開始時刻:時			10	11
8 調査開始時刻:分			20	20
9 天候			晴	晴
10 気温	℃		19.7	19.6
18 採水水深	m		0.1	0.1
20 透視度	cm		39	>100
21 外観			淡茶褐色濁	無色透明
22 臭気 (冷時)			無臭	無臭
綱名	科名	種名 (学名)		
クリプト藻	Cryptomonadaceae	CRYPTOPHYCEAE		+
渦鞭毛藻	Peridiniaceae	<i>Peridinium bipes</i>	+++	+++
珪藻	Diatomaceae	<i>Asterionella formosa</i>	+	
凡例 : + 少ない、 ++ 多い、 +++ 非常に多い				

○赤茶褐色の湖面変色確認箇所

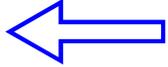
・新西谷橋～白屋橋付近延長約1.5km



北 上 南

白屋地区

大滝ダム
ダムサイト



新西谷橋

白屋橋

 湖面変色位置

